



THE ROTARY CLUB OF SADOWARA WEEKLY BULLETIN

佐土原ロータリークラブ週報

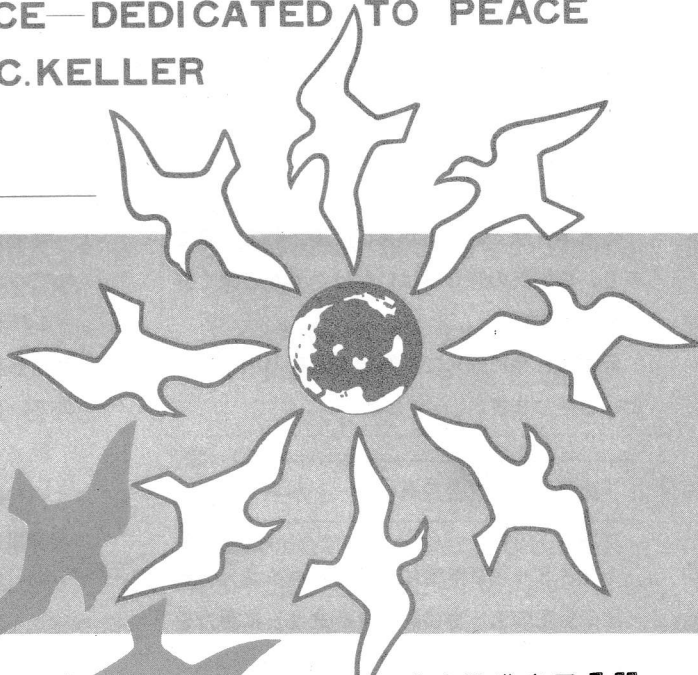
ROTARIANS

UNITED IN SERVICE—DEDICATED TO PEACE

CHARLES C.KELLER

ロータリアン

奉仕に結束
平和に献身



認証状伝達式準備完了月間

1988. 5. 6. (金) 第27回例会

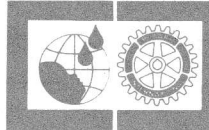
本日のプログラム

1. 点 鐘
2. 国歌斉唱
3. ローターソング (手に手をつないで)
4. 食 事
5. 会長の時間
6. 幹事報告
7. 各委員長報告
8. セレモニー (5月誕生・結婚記念日祝)
9. 点 鐘

● 次回卓語予定者



PolioPlus



佐土原ロータリークラブ

例会日 毎週金曜日 (12:30~13:30)

例会場 ホテル神宮寺 TEL 0985-73-0015

事務所 〒880-03 佐土原町大字下田島9883番地1

会 長	山 脇	忍
副 会 長	江 藤	廣 雄
幹 事	岩 切	正 司
会 計	佐 野	保 雄
会報委員長	垂 水	敏 雄

第26回例会記録(昭63・4・22)

会長挨拶 山脇 忍

皆さん こんにちは。 本日は第26回例会でございます。

本日は皆さんに悲しいお知らせをしなければなりません。

当クラブの神宮寺利夫君の弟さんが、急性心不全のため去る4月19日亡くなりました。

弱冠48歳で、これからご活躍されるお年であり、ご家族の悲しみはいかばかりかと深く拝察致します。

皆さんと共に謹んでご冥福をお祈り申し上げたいと存じます。

「次年度クラブ会長セミナー」から

1988-89年度における、ロイス・アビ-RI会長のテーマは、「ロータリーに活力を-あなたの活力を」であります。

ロータリアンは、地域社会で専門職業人として指導的な能力と評価を受けている、職業を異にする人々です。

それにもかかわらず、ロータリークラブの中では、20%の会員だけがクラブ活動の80%を動かしているのが共通した現状です。

その結果、80%の会員はそれぞれの専門職業人として持っている優れた手腕をロータリー活動の中では行動として表すことなく眠らせています。

ロータリーは綱領を柱とする行動志向の奉仕組織です。

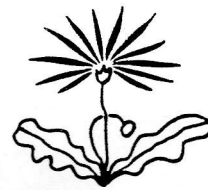
ロータリアンの一人一人が直接行動に参加することによって、また地域社会や世界の人々の生活の水準を高めたいというロータリーの願望

を基に、共に歩むことによって、他の実業人や専門職業人であるクラブのすべてのロータリアンとの友情が生まれます。

ロータリアンは、クラブにおいて、またクラブを通じて、最もよく効果的に奉仕できます。活力というのは行動を意味します。

すべてのロータリアンに奉仕の行動が要請されています。

これが、「ロータリーに活力を - あなたの活力を」という次年度のテーマとなって表現されています。



幹事報告

齊藤 数馬

1. ガバナー月信 第10号を配布しました。
2. 都城地区RCから例会の休会通知が次のようにきております。

記

都城RC4月29日 休会
都城北RC5月 3日 休会
都城西RC5月 4日 休会
都城中央RC5月 5日 休会

地区協議会概要報告

社会奉仕部会

委員長 金丸 三男

まだまとめていないので、要点だけを報告します。

プログラムの作成に際しては、地域社会の要求に十分対応できるもの、クラブの技能集団、頭脳集団の衆智を地域に奉仕できるものを検討して立案しなければいけない。

ロータリークラブの奉仕活動は、そのクラブに自治権がある。

自分たちの意志で決めて実施するものである。

社会奉仕活動には、予算と人員の面で制約があると思われるが、問題の解決を金ですませようとする考えはよくない。

たとえば、老人ホームへの奉仕を寄付金だけで可としていると、年を重ねるごとに同額では相手側の感激もうすれ、より多額の寄付をする他の奉仕団体との競合も生じないとは限らないのである。

RC社会奉仕活動の反省事例として、次のものがあつた。

○高齢者への奉仕活動として、老人のゲートボール大会を主催していたが、準備や運営等に相当の負担がかかることがわかって、クラブが共に参加し、賞品等を提供する方法に改めたところ円滑にいくようになった。

その他、献血の推進では、RC会員が受付から最後の片付けまで担当するのは大変なので、推奨活動が適当ではないか、また、名瀬RCでは地域内に宝箱を設置して住民の要望事項を投入してもらい集約している、などの発言がありました。

会員拡大増強部会

委員長 坂本 勝彦

佐土原RCで当面取り組んでいるチャーターナイトまでは無理にしても、可及的速かに、しかも全会員で取り組まなければならない最大の課題が会員増強です。

私もまだまとめていないので、この部会に出席して参考になったことをお傳えます。

会員増強の方法として考えられることは、次

の三つである。

① 現会員の退会を防止する。

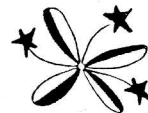
- ・例会に出席することが楽しく（食事の問題も含めて）、かつ有意義であることが第一である
- ・年令層のギャップに悩んでいる会員はいないか
- ・高い出席率の維持についていけない会員への対応は適切か
- ・クラブの活動は活発か

② 新会員を募る。

- ・定例会に常に出席できることが先決要件である
- ・会員候補者の情報収集
- ・会員個々のルートを通じての開拓

③ 新クラブの結成。

会員増加の顕著な、都城北RCなどについて、具体的な教示を受けることも必要かと思ひます。



クラブ奉仕委員長より 池田 仁志

ロータリークラブへのご案内をコピーしてお配りしました。

これは、新会員を募るとき、ロータリークラブとはどのようなものなのかを知らせる一つの参考資料です。

ロータリークラブを永続させるためには、どうしても新しい血を入れることが不可欠なのです。

佐土原RCを充実させるために、一人でも多くの会員を入会させましょう。

佐土原ロータリークラブに新会員を ——
あなたの力で新会員を / /

齊藤幹事より連絡

1. 江藤親睦委員長からの伝言です。

4月29日午後6時から予定どおり、春の親睦行事の“つつじまつり”をシーサイドホテルフェニックスで開催しますので、会員各位はこぞってご参加ください。

2. 同じく、江藤 C. N. 実行委員長から、宮崎北 RC 協力委員会との第 2 回合同会議が 4 月 28 日午後 6 時半から「みやざき会館」で開かれるので、各委員長・委員は全員出席してくださいとのこと。

会員卓話

垂水 敏雄

青少年奉仕委員長の立場から、佐土原町における家庭教育及び青少年育成指導の目標である「五つの行い」について、その主旨を蛇足したいと思います。

この「五つの行い」は、人間にとって最も基本的、普遍的であって、直ちに実践化、生活化できることから選んで、昭和 50 年度の町の

出席報告

第 26 回例会 4 月 22 日 (金)

会 員 数	20 名
ホーム欠席者数	10 名
ホーム出席者数	10 名
ホーム出席率	50.00%
メイクアップ者数	4 名
修正出席者数	14 名
修正出席率	70.00%
欠席者名	児玉・武田・神宮寺

日高・宮元・立山

メイクアップ状況	宮崎西 山脇・浜田
	都城 江藤・田村

家庭教育研究大会で決定されたものです。

「五つの行い」

1. 「はい、いいえ」をはっきりいいます。

「はい」とこたえる素直な心、責任感、自信を持った人間。「いいえ」とはっきり言える、正しい判断力と誘惑への克己心を備えた人間。主体性のある人間。

2. はきものをきちんとそろえます。

物事のけじめをはっきりさせ、自己の姿勢を正す人間。どのような場合でも、脱いだはきものを揃える恒常心のある人間。他人のはきものも揃えられる思いやりのある人間。整理整頓が身についた人間。

3. あいさつをよくします。

明るい笑顔で、心のこもったあいさつがいつでもできる人間。心のふれあいを大切にす人間。年長者を尊う人間。

4. 時間を守ります。

社会共同生活でのきまりを守れる人間。計画的な日常生活がおくれる人間。

5. 物を大切にします。

「おかげさまで」という感謝の心のわかる人間。公德心の深い人間。

ビジター (敬称略)

宮崎北 園山謙二 特別代表

” 清水秀俊 特別代表補佐

西 都 安藤秋男

” 中川正三

次の C. N. 実行委員会は、
5 月 9 日 (月) 19:00 から
事務局で開催します。